

筈

筈だより

筈小 X



校長 矢部 洋一

実体験の価値 ～「知る」から「分かる」へ～

先日の6年生の理科の授業では、月の形(見え方)が変わる理由について、ライト(電灯)を太陽に、ボールを月に見立てて、班ごとに確かめました。子どもたちからは、「太陽の光の当たり方が違う」「月や太陽の位置関係が変わる」などの予想が出ました。既に太陽の動きや月の反射について、よく知っていた子もいたようですが、自らが立てた予想を確かめるべく、勢いよく検証に取りかかりました。理科室を暗幕(黒いカーテン)で暗くして、用意したライトの光をボールに当てた瞬間、「おー」と、歓声が上がりました。ボール(月)が、ライト(太陽)の光の当たり方によって、半月や三日月に見えたからです。夜空にある月が太陽の光を反射させていることは理解していても、自らが実験することで実感を伴った様子でした。表現を替えれば、「知る」から「分かる」への深まりとも言えます。さらに、この感動を仲間と共有できたことも貴重な体験だったと思います。



本校では、「感動体験とコミュニケーション」を大切にしています。校外学習や大きな行事を除いても、専門家の指導を受ける活動は、学校全体では、「15」以上あります。今年度も10月20日～24日を「国際理解ウィーク」として、トルコ、イタリア、アルゼンチン各大使館の職員の方々にご来校いただき、各国のご紹介をしていただきます。また、11月20日の「キャリアパスポートデー」には、多数の企業・団体からゲストを招聘してお話をお聞きする予定です(各活動は、当該学年等より保護者の皆様にもご案内いたします)。その他にも、有志による、あいさつ隊、地域清掃、筈公園の苗植えなども継続して、地域の方とも積極的に関わってまいります。

インターネットが発達し、私達は、いつでもどこでも多くの情報や知識をすぐに獲得できる(知る)時代になりました。事実や言葉の意味を深く理解する(分かる)意味でも、実体験の価値は、ますます大きいと感じています。



お知らせ

○校帽の変更(白→紺)と寄付のお願い

1年生以外は、10月より紺色の校帽を着用しますので、ご家庭でもお声掛けをお願いします。また、使わなくなった校帽のあるご家庭がいらっしゃいましたら、学校に寄付をお願いします。白色、紺色どちらでも構いません。ご協力いただける場合は、各担任までご連絡ください。

○キャリアパスポートデーについて

11月20日(木)3・4時間目に、3年生から6年生の児童を対象に「キャリアパスポートデー」を実施します。働くことの意義や夢をもつことの大切さを考える機会として、様々な企業等が出前授業を行います。全学年の保護者の方の参観が可能です。参観を希望される場合は、担任に連絡をお願いいたします。また、当日はPTAから配布されている名札を着用してください。

住所：〒106-0031 東京都港区西麻布3-11-16

E-mail kougai-es@minato-tyky.ed.jp

電話：03(3404)1530 FAX：03(3408)4079

HP <http://kougai-es.minato-tyky.ed.jp/>